

各位

上場会社名 株式会社 筑邦銀行
代表者 取締役頭取 鶴久 博幸
(コード番号 8398)
問合せ先責任者 取締役常務執行役員
企画本部長 金子 末見
(TEL 0942-32-5353)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年11月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	経常収益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,380	1,480	1,100	185.08
今回修正予想(B)	25,755	1,485	1,150	193.50
増減額(B-A)	4,375	5	50	
増減率(%)	20.4	0.3	4.5	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	19,173	1,152	980	161.23

2026年3月期通期個別業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,590	1,270	1,030	173.31
今回修正予想(B)	19,030	1,330	1,110	186.77
増減額(B-A)	4,440	60	80	
増減率(%)	30.4	4.7	7.7	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	12,600	1,079	992	163.20

修正の理由

銀行単体において、収益基盤の強化を目的に、有価証券ポートフォリオの入替えを進めた結果、含み損を抱える低利回り債券等の売却により、国債等債券売却損が前回予想を大きく上回る見込みとなりました。

一方、当該入替えに伴う損失の発生を踏まえ、純投資目的の株式の売却を進めるとともに、当行が保有していた久光製薬株式会社普通株式についてタイヨー興産株式会社による公開買付け(TOB)が実施されたことを受け、これへの応募等により株式等売却益が増加する見込みとなりました。併せて、有価証券利息配当金も増加する見込みであることから、経常収益は前回予想を大きく上回る見込みとなりました。

これらの結果として、経常利益及び当期純利益は前回予想を上回る見通しとなりました。

今回のポートフォリオ入替えにより、来期以降は再投資による有価証券利息配当金の増加など、有価証券運用に係る基礎的収益力が向上する見込みです。

なお、連結業績予想の修正は、主に単体業績予想の修正によるものです。

※本資料に記載されている予想数値は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上